



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2015年6月

No.6

## GPS:『ゴッズ・ポジショニング・システム』

「あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

マタイによる福音書 5章 16節

私は神の御言葉、聖書とそれに聞き従う人々を霊的 GPS、つまり最初の頭文字 G は、『神の』=God's で、『ゴッズ・ポジショニング・システム』と置き換えて考えたいものだと思います。世界のどこにいても人々は、クリスチャンの生活・行いを見て、神の与えて下さる影響・感化を知るものでありましょう。

『平和の祈り』のアッジジの聖フランシスコ(1181-1226)はこのことをよく知った人でした。ある日彼は一人の若い修道僧に言いました。「今日は街へ伝道に行きましょう。」

修道に入り間もないその修道士は、聖フランシスコにその日選ばれたことを大いに喜んで、嬉しそうについて行きました。そして彼らは街に出て、大通りを歩きました。彼らは脇道も裏通りも歩き、やがて市街地を通り抜けて行きました。

あちらこちらめぐり歩いた果てに着いた所は、何と自分達の修道院の門の前でした。門に近づいて行く時、狐につままれたようで、又がっかりしたその若い修道士は、聖フランシスコに自分達が街に行った理由を思い出させるために言いました。「神父様、街に伝道するために行ったことをお忘れになったのですか？」

すると聖フランシスコは答えました。「伝道はしましたよ。歩いている間に伝道をしました。沢山の人々に私達は見られました。私達の態度はしっかり多くの人々に見られました。私達が説いた朝の説教はその歩みの中にあつたのです。私達が歩むすべての場所で伝道しない限り、伝道のために何処かへ歩いて行くのは意味の無いことでしょう。」

私達のすべての歩みのうちで神の証しの伝道をしよと、今日この日から決心しましょう。

“地の塩になりなさい。世の光になりなさい。”と言われたイエスの命令に従いましょう。

「神のポジショニング・システム」となりましょう。そうした時、人々は私達を見、主が働いておられることを知るでしょう。

(欧米文化学科担当チャプレン・国際部長 E. D. オズバーン)

## 2015 年度年間聖句

知恵を得ることは金にまさり  
分別を得ることは銀よりも望ましい。

箴言 16章 16節

## 6 月月間聖句

明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦労は、その日だけで十分である。

マタイによる福音書 6章 34節

## 聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。  
どなたでも自由にご参加ください。

- ・6月18日(木) ホセア書 6章 東野 尚志牧師
- ・6月25日(木) ホセア書 7章 菊地 順チャプレン

## 全学礼拝期間について

2015 年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日(授業期間)、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月8日(水)～7月17日(金)

## チャペル豆知識

チャペル座席の上部に設けられている、小さな穴の意味をご存知でしょうか。傘の柄を入れるものではありません。これはキリスト教会で洗礼と共に最も大切にされている儀式、聖餐式において用いられます。その際にクリスチャン一人ひとりに渡される小さな杯を置く場所です。教会はこの聖餐式を通して、今も私たちと共におられるイエス・キリストを体験しています。

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

6月16日(火)

奨励者 藤掛 明  
(こども心理学科准教授)  
司会者 菊地 順  
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 「御手の中で」  
聖 書 ペトロの手紙 一  
4章10節(新約P.433)

祈 禱  
奨 励 「よき管理者として」  
祈 禱  
讃美歌 「御手の中で」  
主の祈り  
後 奏

6月17日(水)

奨励者 小池 茂子  
(児童学科教授)  
司会者 阿部 洋治  
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 501番1、2節  
聖 書 ガラテヤの信徒への手紙  
5章13節(新約P.349)

祈 禱  
奨 励 「あなたがたが召されたのは、  
実に自由を得るためである」  
祈 禱  
讃美歌 501番3節  
主の祈り  
後 奏

6月23日(火)

奨励者 笹川 均、上松 寛茂  
(日本国際ギデオン協会)  
司会者 菊地 順  
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 453番1、2節  
聖 書 ヨハネによる福音書  
8章31~32節(新約P.182)

祈 禱  
奨 励 「真理はあなたたちを  
自由にします」  
祈 禱  
讃美歌 453番3節  
主の祈り  
後 奏  
◆ ◆ ◆  
聖書受領式

6月24日(水)

一教会と聖学院との懇談会閉会礼拝一  
奨励者 川染 三郎  
(日本基督教団 鴻巣教会牧師)  
司会者 柳田 洋夫  
奏楽者 山田 麻有美

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 354番1、2節  
聖歌隊による讃美奉献 二編189番  
聖 書 イザヤ書  
43章4節(旧約P.1130)

祈 禱  
奨 励 「愛されて生きる」  
祈 禱  
讃美歌 354番3、4節  
主の祈り  
後 奏

6月18日(木)

奨励者 小林 茂之  
(日本文化学科准教授)  
司会者 松本 周  
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 英語讃美歌2番1、2節  
聖 書 創世記  
11章1~9節(旧約P.13)

祈 禱  
奨 励 「全地は一つのことば、  
一つの話しことばであった」  
祈 禱  
讃美歌 英語讃美歌2番3、4節  
主の祈り  
後 奏

6月19日(金)

奨励者 村瀬 天出夫  
(基礎総合教育部嘱託研究員)  
司会者 山口 博  
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 66番1、2節  
SPOによる讃美奉献(アンサンブル)  
二編188番

聖 書 ローマの信徒への手紙  
12章4~8節(新約P.291)  
祈 禱  
奨 励 「それぞれ異なる贈りもの」  
祈 禱  
讃美歌 66番3、4節  
主の祈り  
後 奏

6月25日(木)

奨励者 竹井 潔  
(政治経済学科准教授)  
司会者 山口 博  
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 461番1、2節  
聖 書 マタイによる福音書  
7章24~29節(新約P.12)

祈 禱  
奨 励 「土台を築く」  
祈 禱  
讃美歌 461番3、4節  
主の祈り  
後 奏

6月26日(金)

奨励者 柳田 洋夫  
(日本文化学科担当チャプレン)  
司会者 阿部 洋治  
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆  
前 奏  
讃美歌 452番1、2節  
聖 書 マタイによる福音書  
5章43~45節(新約P.8)

祈 禱  
奨 励 「チャールズ・E・ガルストの  
働き」  
祈 禱  
讃美歌 452番3節  
主の祈り  
後 奏  
◆ ◆ ◆  
チャールズ・エリアス・ガルスト奨学金授与式